

会 議 録

1 会議名

令和7年度 第4回頸城区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

(1) 自主的な審議（公開）

○委員からの発言なし

(2) 報告事項（公開）

○公の施設の使用料等の見直しについて

○令和8年度地域独自の予算事業提案状況について

3 開催日時

令和7年9月17日（水）午後6時30分から午後7時25分まで

4 開催場所

頸城コミュニティプラザ 2階 203会議室

5 傍聴人の数

0名

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

・委 員：新保副会長、安樂委員、太田委員、小川委員、上村委員、竹田委員、西巻委員、船木委員、望月委員

（委員14人中9人出席）

・事務局：頸城区総合事務所風間所長、渡邊次長、岩野市民生活・福祉グループ長、佐藤教育・文化グループ長、総務・地域振興グループ渡辺班長、加茂川主任資産活用課 竹下課長、丸山係長

8 発言の内容

【渡邊次長】

・会議の開催を宣言

【新保副会長】

・挨拶

【渡邊次長】

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・会議録の確認：小川委員、上村委員に依頼
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、本来であれば会長が進行するが、欠席のため、新保副会長にお願いする。

【新保副会長】

次第4報告事項「公の施設の使用料等の見直しについて」資産活用課より説明願う。

【竹下課長】

- ・「公の施設の使用料等の見直しについて」説明

【新保副会長】

今ほど資産活用課から説明があったが、何か質問はないか。

【船木委員】

本件は、国が定めた公共施設等総合管理計画に基づいた見直しだと思うが、上越市の達成率はどれくらいか。

【竹下課長】

公共施設等総合管理計画は、中央自動車道笹子トンネル天井板崩落事故を受け、公共施設で事故が起きないように適切に維持管理をしていくという国の方針により、策定が義務付けられている。それを受け、上越市でも公共施設等総合管理計画を策定しているが、上越市は合併による施設や機能の重複が多くあるため、施設の適正配置、施設管理や受益者負担の適正化について一体的な取組として進めている。適正配置計画は、令和3年から令和12年までの約10年間において、約60の施設を適正配置するという計画である。令和7年現在、約40の施設の適正配置が完了した。

【船木委員】

承知した。人口減で収入が減る状況で、公共施設が縮小されていくのは理解する。市民にとっては嫌な話になると思うが話は進めてほしい。今後は、市民アンケートや議会の同意など、非常にハードルが高いと思うがそのあたりはいかがか。

【竹下課長】

本日は、今後の取組の中でも市側からの説明をさせてもらった。3つの取組の中でも受益者負担の適正化の取組は重要と考えており、大部分の公の施設の使用料につい

ては、令和9年4月からの見直しを検討している。市の財政状況が厳しく、施設の利用者数も減少する見込みではあるが、行政の機能として公共施設を市民に提供することは、市の重要な取組であると考えている。施設の適正配置計画がない状態で、費用対効果が悪い、老朽化が著しいという理由だけで施設の廃止を行うと、ある地域では施設が全く無くなるというような状況も危惧される。そのようにならないために、必要な施設機能については、その機能が確実に市民に提供されるように別の施設に集約していく。集約する施設は、行政としても費用をかけ投資修繕を行い、サービスを提供できるように残していく。そのような考えで、どの施設に機能を集約するか、また、この施設は老朽化したから廃止するなど地域の皆さんとしっかり協議させていただいた上で、次の適正配置計画を策定していきたいと考えている。

【船木委員】

最後に、合併前上越市には新規の施設ができている。通年観光では春日山も手を付けるとの話があるが、極力合併前上越市に偏らずに13区についても重々検討をお願いしたい。

【新保副会長】

他にあるか。資料にあるように、本年度は頸城区に該当するものはないが、翌年は公民館の分館や坂口記念館が対象になってくるので、そのあたりを想定して質問・意見等をお願いしたい。

無いようなので、報告事項「公の施設の使用料等見直しについて」は終了とする。

【新保副会長】

次に「令和8年度地域独自の予算事業提案状況について」事務局説明願う。

【渡辺班長】

- ・令和8年度地域独自の予算事業提案状況について説明、引き続き令和7年度地域独自の予算事業等の年間スケジュールの進捗について説明

【新保副会長】

特に10月あたりが地域独自の予算事業のイベント等が重なっている。11月のくびき文化祭と国際交流ファーマーズマーケットは会場が一緒ということで、コラボレーションされるような形になる。是非時間を作ってこのようなイベントに参加をお願いしたい。

【安樂委員】

事業区分の④外国人市民の交流とファーマーズマーケット(買い物難民対策)だが、買い物難民とは外国人市民の方を指すのか、それ以外の買い物難民を見つけ出して対象としているのか、現状どんな事業が上がっているのか、それについて予算など、どのような考えなのか教えてほしい。

【渡辺班長】

買い物難民とは、外国人市民ばかりでなく、例えば高齢化が進んでいる明治地区など、今後買い物に行くのが困難になると想定される方たちを含め考えている。現在は特に提案は出ていないが、将来バスなどで近くのスーパーマーケットへ行けるように、シャトルバス構想などを含め想定している。

【安樂委員】

実際に実施する場合は、車やマンパワーなどが必要になると考える。上手く頸城の人が協力して実行できたらと思っている。計画が完成し、内容が分かり次第、協力できたらと思っている。

【新保副会長】

他にないか。無いようなので、以上で報告事項「令和8年度地域独自の予算事業提案状況について」を終了する。

次に、次第5その他について事務局説明願う。

【渡邊次長】

冒頭説明した自主的審議事項について、4月にも話をしたが頸城区の課題について、自主的審議事項として審議をお願いしたい。合せて視察研修についても、頸城の課題に合わせて視察研修を計画したらどうかとの説明もさせていただいた。地域協議会委員の皆さんのほうで課題等、審議事項があれば上げてもらい、審議をお願いしたい。

【新保副会長】

今、説明があったが頸北の他3区は独自の審議事項を行っている。他の区の地域協議会だよりなどで審議事項などが確認できると思う。皆さんも地域の代表者として身近なところで課題があれば、是非地域協議会の会議へ持ち込んでもらいたい。

【渡邊次長】

- ・ 次回の第5回地域協議会の開催日程について提案

令和7年10月29日(水) 午後6時30分開催

【新保副会長】

ほかになければ、これで令和7年度第4回地域協議会を終了とする。

9 問合せ先

頸城区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL : 025-530-2311 (内線 212、213)

E-mail: kubiki-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せて御覧ください。